

# 十西小だより

弥富市立十四山西部小学校

学校だより 第13号 令和5年7月7日



## 黎明高校留学生との交流会を行いました！



7月6日（木）、黎明高校が受け入れている留学生を本校に迎えて、交流会を開催しました。現在、黎明高校は、アメリカ・カリフォルニア州マリナ高校から12名の留学生を受け入れています。留学生の皆さんは、日本語を勉強し、日本の文化に触れるために来日されています。そして、このたび、国際交流の一環として、本校の児童との交流会を開催することとなりました。交流会では、まず、全校児童と触れ合う「十西小フレンド集会」を行いました。集会では、児童会が企画した「じゃんけんピラミッド」、「けいどろ（警察と泥棒）」で留学生を交えて遊びました。じゃんけんは英語バージョンで挑戦する子、日本語で行う子と様々でしたが、勝ち負けに声をあげながら楽しそうでした。けいどろは、警察役になった子が次々と泥棒役の子を追いかけ捕まえる、いわゆる鬼ごっこです。留学生の皆さんも、暑い中、泥棒役をしっかりと引き受け、捕まらないよう逃げてくださいました。集会の後は、3～6年生の教室で、それぞれ日本の文化に触れる体験活動を行いました。3年生の教室では、お手玉、あやとり、コマ回しを、4年生の教室では、けん玉体験、百人一首を使ったぼうずめくり、あやとりを、5年生の教室では、折り紙を、6年生の教室では、水墨画を使ってうちわ作成体験を行いました。あつという間の一時間を過ごした後、給食も一緒に食べ記念写真を撮影し、解散となりました。毎週、英語や外国語活動で英語専門教科やALTの先生と関わることがあるものの、限られた中での学習なので、今回の交流会は、子どもたちにとって大変刺激的だったと思います。貴重な交流体験ができ、学び多き一日になりました。

